平成19年度中小企業診断士2次試験
事例4：再現答案

第1問（3指標と原因60字）

売上高対販売費・一般管理費比率　16%

原因は、売上高の減少にもかかわらず、人員削減を行っていないことから、コストアップとなっていることである。

売上高対総利益率　22%

原因は、大手ドラックストア等との低価格競争と取引先廃業の危機的状況で、価格低下により、総利益率が低下している。

固定資産回転率　2.09回

原因は、取扱薬局の減少によって、設備の効率性が落ちていることと、過大な有価証券を持ち続けていることである。

第2問（設問1）

a）50%　b）1285百万円

（設問2）（60字）

損益分岐点比率は約88%となっており、売上が減少することで、固定費が高いことから

平成19年度中小企業診断士2次試験
事例4：再現答案

利益がマイナスとなる状況である。

第3問（設問1）

35百万円

（設問2）

期待正味現在価値がプラスであるため、研究開発に着手すべきである。但し、製造方法Xの場合は投資し、製造方法Yの場合はしない。

第4問（設問1）（60字）

留意する点は、個人情報保護法に従い、個人情報データは自社サーバーで管理し、セキュリティ体制を強化することである。

（設問2）（40字）

資産は圧縮され、費用も減少することから、収益性と安全性が高まってくる。